



Cool head but Warm heart

# 高木の一筆



討議資料  
第10号 2023年 年末号

衆議院議員

たかぎ ひろひさ  
**高木宏壽**

日々の活動は SNS やホームページにて配信中！！

公式HP <https://hirohisa-takagi.jp/>  
Instagram [https://instagram.com/takagi\\_hirohisa](https://instagram.com/takagi_hirohisa)  
Facebook <https://www.facebook.com/takagi.hirohisa>  
Twitter [https://mobile.twitter.com/takagi\\_hirohisa](https://mobile.twitter.com/takagi_hirohisa)



## 臨時国会が閉会いたしました。

去る12月13日、55日間の会期を終え、第212回臨時国会が閉会いたしました。

今国会では、令和5年度補正予算と、政府が提出した14本の法案すべてを成立させることができました。また、12月22日には来年度予算が閣議決定し、一般会計総額は112兆717億円となりました。先に成立した補正予算と合わせて、物価高対策と国民生活の向上、そして子育て支援、医療・福祉分野の賃上げなど社会課題の解決に向けた内容が盛り込まれています。

その中で北海道開発予算は5,726億円を確保することが出来ました。政府の厳しい財政状況の中で3年連続のプラスとなった背景には、国会開会中は連日、北海道から各自治体の首長、道議、市議の皆さまをはじめ、各団体の皆さまから予算確保・増額に向けて我々にご要望をいただき、チーム北海道として一丸となって、国へ粘り強く働きかけた努力の賜物だと思っております。

北海道の明るい未来を創るため、年明けの通常国会において年度内での予算成立に向けて引き続き全力で取り組んでまいります。

また、国会終盤は自民党の政策集団の政治資金を巡る一連の問題で、4名の閣僚が辞任し、3名の党幹部も辞任を表明するという異例の事態になっております。国民の皆さまから自民党全体に対して非常に厳しい目が向けられており、たくさんの皆さまからご心配とお叱りをいただいております。私も自民党に所属する国会議員として、しっかりと襟を正し、政治資金の透明性確保へ向けての施策に取り組むとともに、政治の信頼回復に努めてまいります。



衆議院議員 高木宏壽 事務所のご案内

〒062-0020  
北海道札幌市豊平区月寒中央通 5-1-12  
TEL : 011-852-4764  
FAX : 011-852-0221  
e-Mail : hiro.takagi@tune.ocn.ne.jp

## 来年度予算へ向けての要望活動

### ●12/4(月) 自由民主党札幌市支部連合会

令和6年度札幌市予算編成に係る政策重点要望を自民党札幌連会長として、秋元克広札幌市長へ提出いたしました。

当日は、自民党札幌連から三上洋右会長代行、北村光一郎幹事長にも出席いただき、全市的な要望として30項目の他、自民党札幌10区連より50件、札幌商工会議所はじめ産業・経済並びに医療、教育、福祉など各種15団体90項目の要望をまとめました。三上会長代行をはじめとする自民党札幌の皆さまと一致団結して誰もが安心して暮らせる街さっぽろを目指して取り組んでまいります。



### ●12/14(木) 札幌市議会自由民主党議員会

自民党札幌連会長として、札幌市議会自由民主党議員会による中央要請懇談会に出席し、昨年市政施行100周年を迎えた札幌市の新たな100年を築いていくため、札幌市が抱える諸課題に対応するため、私からも強く要請いたしました。会議には大変お忙しい中、多くの関係省庁の職員の皆さま方にご出席いただき、要望事項に関する具体的な意見交換を行いました。市議の先生方としっかり連携し、来年度の予算編成に向けて国への働きかけを粘り強く行ってまいります。





## ●11/22(水) 復興推進委員会

中央合同庁舎4号館にて復興推進委員会に出席いたしました。

- ・東日本大震災からの復興の状況に関する報告(国会報告案)
- ・復興推進委員会メンバーによる現地調査について
- ・帰還困難区域の避難指示解除に向けた取組みについて
- ・各3県から復興及び再生についての取組みについて

それぞれ報告や意見をお伺いすると共に、発言いたしました。

引き続き、「東北の復興なくして日本の再生なし」の決意を新たに、復興そして再生に向けて、残された様々な課題に対して、被災地に寄り添いながら全力で取り組んでまいります。



## ●12/18(月) 福島県(南相馬市・相馬市・新地町)

土屋大臣、平木副大臣と共に福島県へ出張いたしました。

南相馬市にあるロボットテストフィールドを視察し、VRを初体験しました。独特の浮揚感が有り、ニュータイプへの道のりは遠いことを実感しました。

昼食は旬の常磐ものをふんだんに使用した海鮮丼を美味しくいただき、その後、新地町役場にて、町長はじめ幹部の皆さまと意見交換させていただきました。

復興に向けて地域の皆さまの貴重な声をお聞きして、連携を強化してまいります。



## 11/25(土) 北海道胆振東部地震 復興事業被災地視察(里塚地区・月寒東地区)

2018年9月6日03時07分に発災した北海道胆振東部地震(マグニチュード6.7)により、震源地から約50km離れた札幌市内でも液状化現象や周辺道路の陥没や亀裂等の被害が有りました。豊平区月寒東地区と清田区里塚地区の両地区は、発災から5年の歳月を経て、このたび復興事業が終了する事から、今回その検証を兼ねて被災地を視察いたしました。

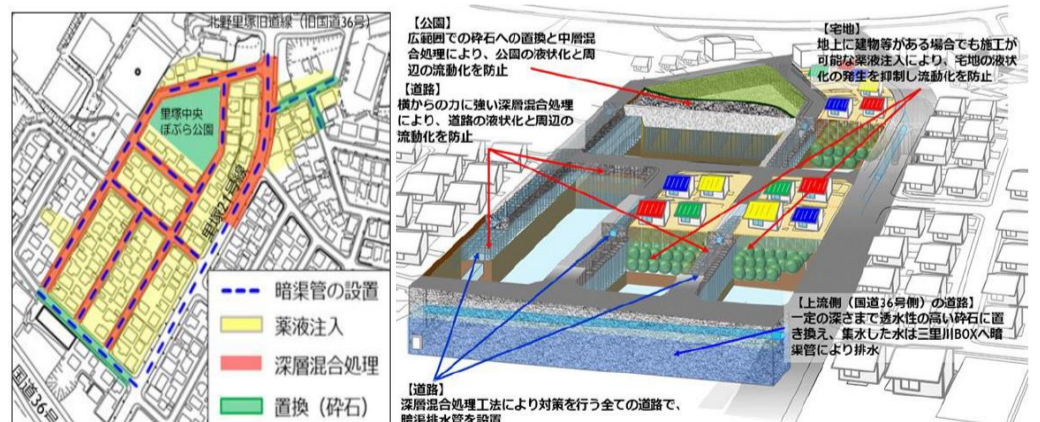
安心・安全で住みよい街づくりのため、再度災害防止対策をはじめ、被災者支援のスキーム作りにこれからも尽力してまいります。



### ●月寒東地区での再度災害防止対策



### ●清田区里塚地区での再度災害防止対策



## 衆議院議員 高木ひろひさプロフィール

自由民主党札幌市支部連合会会長・自由民主党北海道第三選挙区支部長

### 札幌生まれ、札幌育ち

- 昭和35(1960)年4月9日札幌市生まれ
- 北海道札幌月寒高等学校卒業
- 慶應義塾大学法学部政治学科卒業
- 米国ウエスタンワシントン大学MBA取得
- 北海道拓殖銀行ロサンゼルス支店等に勤務
- 北海道警察初の国際捜査官として勤務
- 朝日監査法人にて、米国公認会計士としてリスクコンサルティング業務に従事

### 北海道議会議員から国政へ

- 平成19(2007)年北海道議会議員に初当選
- 平成24(2012)年衆議院議員に初当選
- 平成27(2015)年内閣府大臣政務官 兼 復興大臣政務官に就任
- 令和05(2023)年9月衆議院議員3期目、復興副大臣に就任、党生活安全関係団体委員長、党金融調査会副幹事長、党北海道総合開発特別委員会事務局長
- 趣味 ジャズピアノ演奏、音楽鑑賞、読書、ゴルフ
- 好きな食べ物 ラーメン・そば等の麺類、イタリアン

